

様式第6号（第4条関係）

その1

令和8年3月31日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

会 派 名 オールたじみ
経 理 責 任 者 黒川昭治 (※)
(※)本人が自署しないときは、押印してください。

令和7年度政務活動費収支報告書について

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第4条第1項に基づき、
別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を関係書類を添えて提出しま
す。



令和7年度政務活動費収支報告書

会 派 名 オールたじみ

1 収 入

政務活動費 1,000,000 円

2 支 出

項 目	金額 (円)	備 考
研 究 研 修 費	644,990	全国都市問題会議参加費ほか
調 査 活 動 費	197,770	今治市・松山市 行政視察
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	14,691	コピー代
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
その他の政務活動費	98,572	事務用品費ほか
合 計	956,023	


3 残 額 43,977 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

2025年10月6日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

会派名：オールたじみ

経理責任者名：黒川昭治  (※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書（7月～9月）

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額(円)	支出額(円)	残額(円)
1	7/1	繰越			1,000,000
2	8/5,6	会派視察（今治市・松山市）		197,770	802,230
3	8/22	プリンターインク代		10,192	792,038
		以下余白			



別紙様式⑥（調査旅費の報告）

2025年 8月 8日

多治見市議会議長
仙石 三喜男 様

多治見市議会 会派名：オールたじみ
幹事：黒川 昭治

政務活動費の使用について（報告）

下記の調査を実施し、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日 時 2025年 8月 5日（火）～ 6日（水） 1泊2日

2. 調 査 先
・ 8/5 今治市（今治クリーンセンターについて）
・ 8/6 松山市（学生と連携した防災士養成について）

3. 参加者名 ・石田浩司 ・奥村孝宏
・成田康弘 ・黒川昭治

以上4名

4. 行 程 別紙のとおり

5. 調査の概要 別紙のとおり（目的・調査結果・所感・写真・名刺・資料等）

6. 費 用 197,770円（旅費額+負担金・振込手数料等）
（別紙支出明細一覧表添付）



旅 費 額	多治見市旅費規定による 旅費額（上限）	負担金・振込手数料等
193,450円	≦ 207,600円	4,320円

行政視察行程表

Ver.3 (確定)

視察者	オールたじみ	議員 随員	黒川 昭治 石田 浩司	成田 康弘	奥村 孝弘	視察者の内訳 議員 4人 随員 0人 合計 4人
視察先	今治市 松山市	連絡先 担当者	(今治市クリーンセンターについて) ☎0898-36-1580 協議会事務局協議会総務課 (学生と連携した防災士養成について) ☎089-948-6652 市議会事務局議事調査課			担当 携帯
一日目	R7.8.5	所要時間	0:42 多治見駅 = 鉄道 = 0:44 6:44 今治 = 鉄道 = 0:45 16:00 16:45 15:56 0:04 = 鉄道 = 0:05 16:00 16:45 15:56 0:30 ホテル = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56 0:04 = 鉄道 = 0:05 16:00 16:45 15:56 0:30 松山市役所 = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56 0:04 = 鉄道 = 0:05 16:00 16:45 15:56 0:30 松山市役所 = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56			
二日目	R7.8.6	所要時間	0:30 ホテル = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56 0:04 = 鉄道 = 0:05 16:00 16:45 15:56 0:30 松山市役所 = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56 0:04 = 鉄道 = 0:05 16:00 16:45 15:56 0:30 松山市役所 = 鉄道 = 0:31 16:00 16:45 15:56 0:45 今治 = 鉄道 = 0:46 16:00 16:45 15:56			
備考	宿泊地	ダイワロイネットホテル松山	住所	愛媛県松山市一番町2-6-5 TEL 089-913-1355		

凡例
 = 鉄道 =
 ~ 車 ~
 ... 徒歩 ...

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 オールたじみ

氏 名 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治 石田浩司

年 度 令和7年度

旅行先	愛媛県 今治市クリーンセンター、松山市役所							
用 務	行政視察							
旅行期間	自	7	年	8	月	5	日	(火)
	至	7	年	8	月	6	日	(水) 1泊 2日

旅費区分	積 算 明 細						金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	岡山	円	10,450円×0.9 (片道601km以上、往復1割引、10円未満切捨て)
		～	壬生川	～	伊予富田	円	
		～	伊予富田	～	松山	9,400 円	
	松山	～	岡山	～	名古屋	円	
		～	多治見	～		9,400 円	
		～		～			
		～		～			
	小計	18,800 円×		4 人=	75,200 円	75,200 円	
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	岡山		5,230 円	63,200 円	
	岡山	～	壬生川		2,390 円		
	松山	～	岡山		2,950 円		
	岡山	～	名古屋		5,230 円		
		小計	15,800 円×		4 人=		63,200 円
日 当	2,000 円×		2 日×		4 人=	16,000 円	
	円×		日×		人=	0 円	
	円×		日×		人=	0 円	
宿 泊 料	13,300 円×		1 泊×		4 人=	53,200 円	
	円×		泊×		人=	0 円	
船 賃 航 空 賃 車 賃	～		円×		人=	0 円	
	～		円×		人=	0 円	
	～		円×		人=	0 円	

<備考>

合計額	207,600 円
-----	-----------

2025年8月8日

多治見市議会議長
仙石 三喜男 様

会派名：オールたじみ
幹事：黒川 昭治

調査（研修会）旅費支出明細一覧表

日 時	項 目	金 額
7/16	鉄道運賃：往復乗車券 多治見駅－松山駅 18,800 円×4 名＝75,200 円 鉄道運賃：特急券 名古屋駅→岡山駅 5,230 円×4 名＝20,920 円 鉄道運賃：特急券 岡山駅→壬生川駅 2,390 円×4 名＝9,560 円	105,680 円 〇
8/4	手土産：今治市・松山市 2,160 円×2 個	4,320 円
8/5	タクシー：伊予富田駅→今治市クリーンセンター	1,430 円 〇
〃	タクシー：今治市クリーンセンター→伊予富田駅	1,180 円 〇
〃	路面電車：JR 松山駅前→大街道 230 円×4 名	920 円 〇 支払証明
〃	宿泊費：12,420 円×4 名	49,680 円 〇
8/6	路面電車：大街道→市役所前 230 円×4 名	920 円 〇 支払証明
〃	路面電車：市役所前→JR 松山駅前 230 円×4 名	920 円 〇 支払証明
〃	鉄道運賃：特急券 松山駅→岡山駅 2,950 円×4 名	11,800 円 〇
〃	鉄道運賃：特急券 岡山駅→名古屋駅 5,230 円×4 名	20,920 円 〇
	合 計	197,770 円

旅費規定による旅費額（上限） 207,600 円

〇 旅費

※領収書別添

valer®

多治見南店 ☎0572-21-5500
領収証

登録番号 T8200001031520
皆が集まる楽しいひととき
パローのご予約メニューで
食卓に広がる笑顔とごちそう
かんたん予約でメニューも豊富
ご予約はサービスカウンターまで!
2025年08月04日(月)18:50 レジ0007

責No00010067小木曾
* たじみあら たじみあら化粧品
2コX単2000 ¥4,000
小計 ¥4,000
(外8% タイショウ ¥4,000)
外8% ¥320
外税計 ¥320
合計 ¥4,320
お預り ¥10,000
お釣り ¥5,680
(消費税等 ¥320)

お買上点数 2点
*印は軽減税率(8%)適用商品です
◇私たちと一緒に働きませんか? ◇
業務拡大につき、従業員大募集!!
詳しくは店長まで♪



レジトNo9778

店No00059

領収書
額 500612 領収書-No 19
窓口-No 1

オールたじみ様

金額 ¥105,680円
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年7月16日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号:T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

多治見駅

現金出納社員

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます
車両番号 112号
2025年08月05日

乗車料金 ¥1430円

[迎車料金 ¥200円含む]
(車内チケット・クーホン)
上記金額に領収致しました。

(有)第一タクシー

今治市高橋甲88-8
TEL. 0898-22-1230

領収証

No. 6842

日付 2025年08月05日 15:33

車番 000206 1000

基本運賃 ¥980円

迎車料金 ¥200円

合計 ¥1,180円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。
又のご用命をお待ちしております。
消費税率 10%

常盤タクシー(株)

本社

今治市常盤町5-5-29
(0898)22-0011

菊間営業所
(0898)54-2078

みよし営業所
(0898)66-5141

登録番号
5500001012022

領 収 書

No 007553

オ-ル7=じみ

様

金額

749,680

※金額を訂正したものは無効です

但し 宿泊代 駐車場代 朝食代 延長代 クリーニング代
 その他 _____

として

上記の金額正に領収致しました

2025年 8月 5日 現金(¥49,680)
 クレジット(¥)
 ポイント(¥)

収入印紙

内訳 10%対象 ¥49,680
軽減8%対象 ¥

(登録番号: T9010501013251)

大和ハウスリアルティマネジメント株式会社
タイワロイヤルホテル松山
〒790-0001 愛媛県松山市一番町2-6-5
Tel 089-913-1355 Fax 089-913-1356

発行者


領 収 書

Receipt _____ 様
領収年月日 2025-8-6 登録番号: T1470001002014
金額 ¥11,800 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(10029 4枚)
四国旅客鉄道株式会社
松山MN-1発行 20030-02

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

領 収 書

Receipt _____ 様
領収年月日 2025-8-6 登録番号: T1120001059675
金額 ¥20,920 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(40732 4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
岡山駅N67発行 50733-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

令和7年 8 月 8 日

支 払 証 明 書


2,760円

内 訳			
金 額	摘 要	支 払 先	
		住 所	氏 名
2,760円	JR松山駅前⇒大街道 大街道⇒市役所前 市役所前⇒JR松山駅前 路面電車 230円×4人×3路線	愛媛県松山市湊町4丁目4番 地1	株式会社伊予鉄グループ

上記のとおり支払をしましたので証明願います。

令和7年 8 月 8 日

会派名 オールたじみ


所属議員名 石田浩司  (※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

上記のとおり支払をしたことを証明します。

令和7年 8 月 8 日

会派名 オールたじみ

経理責任者名 黒川昭治  (※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

会派視察・研修報告書

会派名 オールたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	令和7年8月5日(火)
2 視 察 先	愛媛県今治市
3 参 加 者	石田浩司 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治
4 調査・研修のテーマ	今治クリーンセンターについて
5 主な内容	今治市クリーンセンター見学・建設の経緯など
6 所感、提言事項、課題等	<p>【議員氏名】石田浩司</p> <p>本施設は、環境負荷低減と安定稼働を重視し、最新のストーカ炉式焼却設備を導入している。</p> <p>焼却方式は審議会で複数案を比較検討し、「温暖化負荷の低減」「信頼性・安定稼働」「運転管理の容易さ」「資源循環性」「安全性」の観点で総合的に優位と判断された。他方式は外部エネルギー（コークスなど）依存や安全性で劣るとされた。</p> <p>建設地は候補6か所を検討し、第1候補地は2年間協議が進まず断念。最終的に旧クリーンセンター隣接地を選定し、建設前に10回、建設中に4回の説明会を開催し住民理解を得た。</p> <p>建設費は約128億円（国庫補助38億円、合併特例債85億円、一般財源5億円）で、排熱は3,800kWの発電に利用。発電量の約3分の1を施設内で使用し、残りは売電。場外余熱供給は行っていない。</p> <p>運営はDBO方式（設計・施工・運営一括委託）を採用し、総合評価一般競争入札で(株)タクマ代表のグループが落札。特別目的会社「今治ハイトラスト」が20年間、約100億円で運営する。</p> <p>減量・資源化対策として、年間約5,000t発生する焼却灰・飛灰のうち焼却灰3,000tをセメント原料として再利用。</p> <p>環境対策として850℃以上で焼却しダイオキシン類発生を抑制。活性炭・消石灰による有害物質除去、ろ過式集じん器によるばいじん除去を実施。</p> <p>騒音対策は屋外作業ヤードを設けず騒音源に消音材を使用、臭気対策はプラットホーム出入口にエアカーテン設置。さらに住宅地を避けた搬入経路の確保、接続道路拡幅、敷地内車両待機スペース整備など交通対策も徹底している。</p> <p>焼却場建設に向け候補地の市民説明会は大変重要であり、ストーカ炉を採用した場合、残った焼却灰の処理や下水道汚泥処理（今治市は業者委託）も同時に検討する必要があると感じた。</p>

【議員氏名】奥村孝宏

本市が「ごみ処分場の広域化」を進める中、平成 30 年にバリクリーンと称して運営を開始した「今治市クリーンセンター」に伺った。

1 炉について

今治市はストーカ炉を採用。その理由は審議会で「焼却方式（ストーカ式）」、「焼却+灰溶融方式（ストーカ式+灰溶融炉）」、「ガス化溶融方式（シャフト式）」及び「ガス化溶融方式（流動床式）」で検討した結果、「温暖化負荷（CO2 排出量）」、「信頼性・安定稼働」、「施設の運転管理（補修の頻度）」、「環境保全・資源循環性」及び「安全性・安定性」において、優位であると評価し決定したとのことでした。

2 ごみの減量や資源化に向けて

焼却灰・飛灰の年間発生量約 5,000t のうち焼却灰 3,000t をセメント原料化としていて参考になりました。

3 ごみ発電について

ごみ発電（蒸気タービン発電機 3,800kW）を行い、電気は施設内で利用のほか、周辺公共施設（公園、資源集積所、福祉施設、上下水道施設）へ送電し、余った電力は売電しているとのことでした。

4 市民に開放された施設

ごみ処理施設は、いわゆる迷惑施設と言われがちですが、施設内に体育館的な大研修室をはじめとする市民開放施設が様々な用途で作られており、市民が身近に感じられる立ち寄れる施設となっていました。

特に、有事の際は「避難所」として活用できるようになっていて、大研修室だけでなく、和室の研修室が配置されていたり、廊下の幅が広く作られたりしていたのは参考になりました。

5 その他

最後に、興味深かったのは、今治市が当初第 1 候補としていた地域では、2 年間で費やしたものの地元と交渉の場すらつくることができなかったとのことでした。

そのため旧クリーンセンターがある地域にお願いし、隣接する場所での建設に同意をいただき、地元へは建設前に 10 回、建設中に 4 回と適宜説明会を行う等、旧クリーンセンターより安全面、環境面で良くなることを真摯に説明し理解をいただいたとのことでした。

本市においては、地元の方々に十分な説明を行う等、しっかりと事業を進めていただきたいと思います。

【議員氏名】 成田康弘

18年前に今治市と越智郡11市町村が合併し、4施設あった一般廃棄物ゴミ処理施設を1つにする「新ゴミ処理施設建設整備検討審議会」が13年前に設置されました。「21世紀のゴミ処理施設のモデル（今治モデル）について」答申し、6年かけて着工に至り、平成30年4月稼働した施設が、バリクリーンです。

建設費 128億円 国庫補助金 38億円 合併特例債 85億円 一般財源は約5億です。

事業方式は、DBO方式で、運営業務を委託契約（100億円）で運営されています。

敷地面積は、約3.7haで、174t/24hの規模で、ストーカ炉式の焼却方式です。

ストーカ炉を採用した理由は、①温暖化負荷(CO2排出量) ②信頼性・安定稼働 ③施設の運転管理（補修の頻度） ④環境保全・資源循環性 ⑤安全性・安定性による

ゴミの焼却熱エネルギーを利用して発電（蒸気タービン発電機 3800kW）させ、施設内全ての電力はもちろんのこと、隣接する公共施設等に供給。さらに、余剰電力は2/3売却しています。

建設経緯については、候補地を6カ所選定し、第1候補地では、2年間を費やしたが、地元と交渉の場すら作ることが出来ず、旧センターの隣設する場所で合意を得ています。

地元へは、建設前に10回、建設中に4回の説明会を実施し、真摯に説明し理解を得た。

その他の施設概要は、「防災拠点」として使用。万全の耐震・面神対策を施し、災害時には、冷暖房完備、非常食や飲料水が備蓄され 300名を超える市民が安心して避難できる場所として活用できる態勢が整っています。

平時においては、見学者ホール、大研修室（体育館並み）、多目的室、会議室、和室など大小10個ほどの部屋が、常時、市民に開放され利用されています。

「フェーズフリー」は、平常時と災害時という時間的なフェーズを取り払い、「もしも」の時だけではなく、「いつも」の時にも役立ち、価値のあるものにするといった新しい概念です。

今後、広域で検討されている「新ゴミ焼却施設」が、暮らしを支え地域がにぎわう集いの場、人と地域を育む場であってほしいと強く感じる事が出来た視察となりました。

【議員氏名】黒川昭治

今治クリーンセンター 通称「バリクリーン」

・ごみ処理施設

今治市クリーンセンター「バリクリーン」は、平成30年(7年前)から稼働している今治市で唯一のごみ処理施設であり、以下の3つの柱からなる「今治モデル」をコンセプトとしている。

①廃棄物を安全かつ安定的に処理する施設

②地域を守り市民に親しまれる施設

③環境啓発、体験型学習及び情報発信ができる施設

ごみの資源回収やごみ焼却熱を利用した高効率発電など、循環型社会の形成を推進するほか、災害時における避難所機能や、体験型学習ができる環境啓発機能を兼ね備えた施設である。

○防災拠点としての機能：

- ・災害時に320人が避難可能
- ・非常用発電機、飲料水・非常食の備蓄
- ・地下水高度処理設備、排水貯蓄機能

○環境啓発活動：

- ・見学者ホールの開放
- ・工場内部の見学コース
- ・年間約2万人が訪問

○フェーズフリーの考え方：

- ・平常時も非常時も役立つ施設として評価
(フェーズフリーアワード2022 Gold受賞)

ゴミ処理施設は近隣住民にとって「迷惑施設」という考えをもつ人は多く、バリクリーンも同じ場所での建て替えは地域住民との話し合いを何度も行ったが実現しなかった。

施設を見学してみて驚いたのは、すぐ隣に公園があり、その隣には住宅が並んでいる。

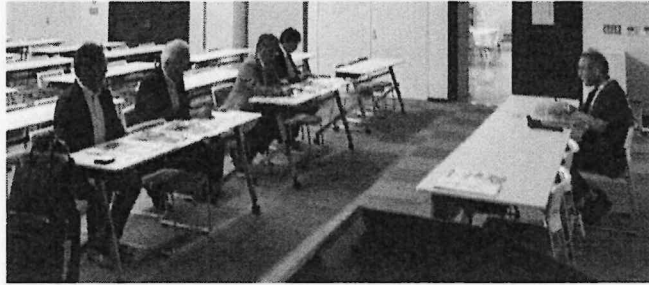
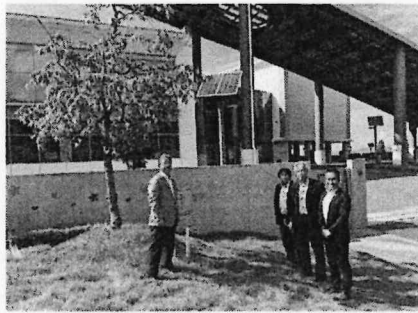
また、管理棟の中にいくつもある「会議室」は、当市の公民館のように住民のコミュニティーの場となっており、「大会議室」は体育館のように使用されている。視察当日も卓球が行われていた。

施設近隣地区は利用に優先枠が設けられているとのこと。

また、処理棟・管理棟とも余裕のある広大なスペースは、コンセプトの一つの「域を守り市民に親しまれる施設」を感じ取れる施設であった。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研
修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

会派視察・研修報告書

会派名 オールたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	令和7年8月6日(水)
2 視 察 先	愛媛県松山市
3 参 加 者	石田浩司 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治
4 調査・研修のテーマ	学生と連携した防災士養成について
5 主な内容	防災士数の推移、人口に対する防災士の割合など
6 所感、提言事項、課題等	<p>【議員氏名】石田浩司</p> <p>松山市は、全国に先駆けて平成17年度から全額公費負担による防災士養成事業を開始し、令和6年8月には市区町村として全国初の防災士1万人達成を実現した。</p> <p>事業の特徴は、世代を超えた継続的な人材育成である。愛媛大学との連携により、地域住民や大学生を対象に年間約500人規模で防災士を養成。大学では単位取得と同時に資格が得られる「環境防災学」講座を開講し、毎年200人以上が受講している。資格取得後も14分野にわたるフォローアップ研修を行い、スキルの維持・向上を図っている。</p> <p>また、次世代育成にも注力している。市内全中学校1年生(約4,000人)に対し「マイ・タイムライン」作成授業を実施し、家庭内の防災意識を高める「命のはがきプロジェクト」に発展させている。さらに、小学生から高校生までが参加するジュニア防災リーダークラブでは、防災キャンプや体験学習を通じて実践力を養成する。これらの活動により、防災士が地域行事や避難所運営訓練、防災啓発イベントなどで中核的役割を担う体制が整いつつある。</p> <p>松山市の取組は、防災士資格取得支援から継続教育、学校教育との連携まで一体的に構築されており、地域全体の防災力向上を着実に推進している。市民一人ひとりが主体的に行動できる人材を育て、災害に強いまちづくりを実現する先進モデルとして、全国の注目を集めている。多治見市でも市民の防災意識の向上や中京学院大学生を中心に地域防災の取り組みを進めることが必要だと感じた。</p>

【議員氏名】 奥村孝宏

中京学院大学が本市に移転されることから、学生と連携した防災士養成について先進的な取り組みを行っている愛媛県松山市に伺った。

松山市では従来、消防本部が防災を担っていたが、阪神淡路大震災などの経験を踏まえ、本市と同様、市長部局に防災危機管理部を設け、危機管理課と市民防災安全課の2課31名体制で対応されている。

学生防災士養成で伺ったが、松山市では学生に限らず幅広い世代で防災に力を入れていた。

例えば、大学生はもとより、自主防災組織、市立小中学校、市立幼保育園、児童クラブ、児童館、高校生、郵便局、福祉施設などに対して、愛媛大学と連携した防災士養成講座を制度化し、「愛媛大学公開講座」で一定多数の防災士を養成している。

その結果、令和7年7月時点での防災士数が11,205人と全国1位であり、第2位の仙台市4,863人をはじめ政令指定都市である横浜市4,344人、名古屋市4,326人などと比べても格段の人数である。

なぜ、ここまで防災士が多いのかを尋ねたところ、当時、担当課が毎年市で4～5人程度養成する案を会議で発表したところ、中村市長（現在の愛媛県知事）から自治組織はいくつあるのか聞かれ、200組織と答えたところ、市長から「組織が200あるならば200人にしてはどうか」との発言を受け、破格の予算が付き防災士養成事業が始まったとのことでした。

当初の目的である「学生と連携した防災士養成について」は、地域で活躍する大学生防災士の養成として、平成27年度から愛媛大学と松山市が連携し、大学の「単位」と「防災士」の資格を取得することができる「環境防災学」を開講し、市内4つの大学から毎年200人を超える大学生が受講し大学生防災士が多数誕生している。

最後に、「産官学民、オール松山で取り組む!!切れ目のない「全世代型防災教育」の考え方で、防災に取り組まれている松山市に倣い、本市においても中京学院大学の移転を良いきっかけにし、本市の防災体制そのものを見直す機会にして欲しい。

阪神淡路大震災以降「自助・共助・公助」のうち、公助の限界が言われています。

こうしたことから、平時において小中学生から高校、大学などの学生をはじめ、現在の自主防災組織に学校、企業を加えた「地域ぐるみの防災組織」を市役所職員が主となり構築することを提案します。

【議員氏名】成田康弘

松山市は、四国の西にある愛媛県の中央部に位置する、人口約49万人の中核都市として、“産官学民”オール松山で取り組む！切れ目のない「全世代型防災教育」を掲げ、真に災害に強い安心安全なまちづくりを行っています。

特に、阪神淡路大震災（平成7年1月）、東日本大震災（平成23年3月）の教訓から、「自助」「共助」の重要性を認識し、地域防災力の“核”となる、組織づくりと人づくりを図るため、自主防災組織の結成を促進し、自主防災組織結成率が平成24年に100%を達成しております。

それに比例し、『防災士』の総数も、平成17年は230名ほどでしたが、平成30年には5000名、令和6年には1万人を超え、現在11,000人（全国一）となり、地域の防災訓練などを通じて地域の防災リーダーとして幅広く積極的に活躍しています。松山市の防災士11,000名を多治見市に換算すると、2,500名強になります。

地域のために公的な役割を担うとの認識に立ち、自主防災組織の推薦などを条件に資格取得に必要な経費を全額補助するという全国で初の試みをきっかけに、防災士養成に力を入れてきました。自主防災組織（小中学校、高校生、郵便局、児童クラブ、福祉避難所、災害協定事業所など）のメンバー、その他民間の取得者、事業所、大学生などが取得しています。

ここ10年で、防災訓練や研修会などの開催回数は、30倍の3,800回を数えます。参加人数は、10万人を超えています。

松山市では、平成26年度から、愛媛大学と連携した防災士養成講座を制度化し、「愛媛大学公開講座」を年4回開催し、一定多数の防災士を養成しています。休日コースと、平日コース2回ずつ2日間で、受講料は10,000円（通常は5～6万）。自前で講師を立て、コスト削減に努めている。

〔地域で活躍する大学生防災士の養成〕

若い防災リーダーを輩出するため、愛媛大学と松山市が連携し、大学の単位と「防災士」の資格を取得することが出来る「環境防災学」を開講しています。

市内の4大学、2短期大学から、毎年200名を超える大学生が受講している。

地元企業・自治体等への就職支援として、「民間・自治体へのインターンシップ」があり、地域防災の活性化と若返りが図られ、就職後も地域防災の牽引役として活躍していける仕組みづくりに取り組んでいます。

若い世代の地域での活躍の場を創出し、地域の宝が地域で花開く、防災人づくりによる地域創生が印象に強く残っています。本市の地域防災力の一助になれたらと感じました。

【議員氏名】 黒川昭治

視察テーマ：自主防災組織を中心とした防災リーダーの育成

視察内容：自主防災組織の結成促進と支援体制

防災士資格取得支援制度の運用

地域ぐるみの防災訓練・啓発活動

防災士の活躍の場の創出と継続的な育成

松山市の防災士育成の特徴

○自主防災組織の結成率 100%達成

- ・ 平成 24 年 8 月に市内全域で自主防災組織の結成率 100%を達成。
- ・ 阪神淡路大震災や芸予地震などの教訓をもとに「自助・共助」の重要性を認識。

○防災士資格取得の全額補助制度

- ・ 平成 17 年から自主防災組織の推薦を条件に、資格取得費用を市が全額補助（全国初）。
- ・ 幼稚園・保育園・小中学校の教職員、一般企業など幅広い層が対象。

○防災士数は全国最多

- ・ 防災士数は 1 万人を突破し、全国 1 位。
- ・ 愛媛大学と連携した防災士養成講座も開催。

○“産官学民”による全世代型防災教育

- ・ 地域・学校・企業・福祉など多様な分野で防災教育を展開。
- ・ 大学生による「防災リーダークラブ」など若年層の育成にも注力。

大きな震災に見舞われている地域であり、より防災意識が高いと考える。

自助・共助の重要性を感じ、意識と知識の高い防災士を多く置くことを目的とし、自治組織だけではなく地元の「大学生」にも資格取得を勧め連携という形を作った。

大学生には「単位」や「報酬」というメリットを与え、資格取得や活動の意欲を高めている。卒業後には松山市に残らなくとも、在学中の活動で市民の啓発に貢献している。

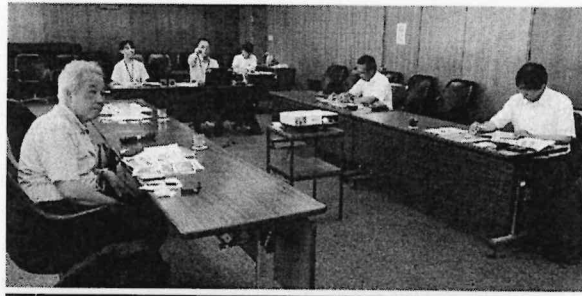
毎年の行政の支援も多額であり、資格取得に大きく役立つものである。

取得者数推移には横ばいの時期もあるが、震災があると住民の意識が高まる傾向がある。

当市に於いて幸いにも大きな震災は発生していない。それが意識の低下の要因の一つと思われる。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研
修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

領 収 証

印紙税申告納
付につき浪速
税務署承認済

2025年08月22日 17:27 No. 68436704
オールたじみ様

14 社員コード 取引番号 ターミナル番号
826636 91847 6843

領収金額 百万 千 円
¥ 10, 192

うち消費税等 (926)
10%対象額 (10,192) 10%消費税 (926)

上記金額正に領収致しました。

但し インク代として 200円

金種内訳 ①現金 (10,192)	2.クレジットカード ()
3. J-Debit ()	4. ()
5. ギフト ()	6. ()
7. ()	8. ()
9. ()	
現金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等 926	

領収者コード 担当者	販売コード 店名
826636	1663 多治見店
得意コード	売担当者コード 担当者
	969997

売上傳票番号 ご入金額 売上種別 照 合

入金内訳	¥10,192	U-1	現
------	---------	-----	---	---	---	---	---	---	---

毎度お引き立てにあずかりましてまことにありがとうございます。
ご入金内容につきましてご不明な点がございましたら下記の領収部署へ、商品につきましてはお買上げの店へお問い合わせ下さい。
尚、本証は、金額の抹消、訂正されたもの及び店データ印無きものは無効となります。

上新電機株式会社 (登録番号:T9120001038564)

領収部署
多治見店
0572-25-6601



2025年08月22日(金) 17時27分 No. 98754

* お買上明細書 *

0001: お持帰 969997: せるふれし
分類: 00 00

会員: XXXXXXX730722 S 77リ提示

4977766769488 インク 56P*
LC3117-4PK S
2個 (5,885) 単 (11,770)
セール10%割引+セール値引 (-1,578)
(税別価格 9,266) 値引後 10,192


対象セール
売りつくしセール割引
税込小計 10,192
《税込合計》 ¥ 10, 192
内消費税等 926
(10% 対象額 10,192 消費税 926)
現金(J-Debit含む)及び金券等に含まれる消費税等 926

(「税別価格」は参考表示です)

2025年12月25日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

会派名：オールたじみ

経理責任者名：黒川昭治  (※)

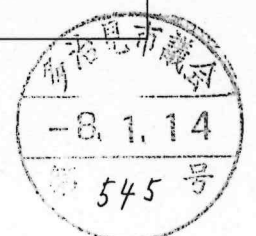
(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書（10月～12月）

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘 要	交付金額(円)	支出額(円)	残額(円)
1	10/1	繰越			792,038
2	10/8～ 10/10	研修「第85回全国 都市問題会議」		281,270	510,768
3	12/9	プリンターインク代		1,573	509,195
		以下余白			



別紙様式⑤（研究研修費の報告）

2025年11月7日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名：オールたじみ
参加者代表 幹事：黒川昭治

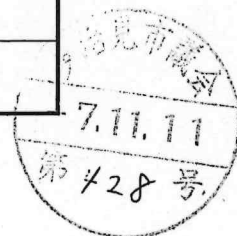
政務活動費の使用について（報告）

下記の研修会に参加し、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日 時 2025年10月8日（木）～ 10日（金） 2泊3日
2. 主 催 全国市長会
公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所
公益財団法人 日本都市センター
宇都宮市
3. 研修会名 第85回全国都市問題会議
4. 開催場所 栃木県宇都宮市 会場：ライトキューブ宇都宮
5. 参加者名 石田浩司 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治 以上4名
6. 研修の概要 別紙のとおり（目的・研修結果・所感・資料等）
7. 費 用 281,270円（旅費額＋負担金・振込手数料等）
（別紙支出明細一覧表添付）

旅 費 額	多治見市旅費規定による 旅費額（上限）	負担金・振込手数料等
228,720円	254,560円	52,550円



別紙様式⑦

会派名 オールたじみ
幹事 黒川昭治

調査（研修会）旅費支出明細一覧表

日 時	項 目	金 額 (円)
10/8	乗車券 多治見⇒新守山 [*] 430 ×4名分	1,720
	乗車券 名古屋市⇔宇都宮（往復） 7,700×2 ×4名分	92,640
	特急券 名古屋⇒東京⇒宇都宮 （名古屋⇒東京）4,920×4名分 （東京⇒宇都宮）2,840×4名分	
10/10	特急券 宇都宮⇒東京⇒名古屋 （宇都宮⇒東京）3,240×4名分 （東京⇒名古屋）5,120×4名分	33,440
	乗車券 [*] 新守山⇒多治見 430 ×4名分	1,720
	宿泊料 12,400×2泊 ×4名分	99,200
(10/9)	会議参加費 13,000 ×4名分	52,000
(9/11)	振込手数料（参加費・宿泊費）	550
	合 計	281,270

旅費規定による旅費額（上限） 254,560 円

※領収書別添

* 1人分（片道）
・通常 8,360円
・新守山経由 8,120円

領収書

ご利用日付 **2025年10月08日**
 時刻 **14時53分**

取引内容: 乗車券 金 **1720円**
 伝票番号: **54785**
 消費税率10% (税込)

●この領収書は大切に保管してください。
 ●毎度ありがとうございます。

多治見駅 券101発行
JR東海
 登録番号: T3180001031569

領収書-No 8
 窓口-No 1

領 収 書

オーレルニジミ 様

金額 **¥92,640円**
 「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年10月 8日
 東海旅客鉄道株式会社
 登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

多治見駅
 現金出納社員



領 収 書

Receipt オーレルニジミ 様

領収年月日 **2025.10.10** 登録番号: T9011001029597
 金額 **¥33,440** 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
 (50376.8枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 宇都宮駅VF8発行 60377-01

印紙税申告納
 付につき渋谷
 税務署承認済

領収書-No 6
 窓口-No 751

領 収 書

オーレルニジミ 様

金額 **¥1,720円**
 「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年10月10日
 東海旅客鉄道株式会社
 登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

多治見駅
 現金出納社員



収入印紙

領収証発行日: 2025/10/10

1 / 2

株式会社JTB 宇都宮支店
〒320-0801
栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階
担当者: 支店長 鹿野 英克



領収証番号: 325391441000108001

登録番号: T8010701012863

領 収 証

オールたじみ

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥151,200 (税込)

イベント名 第87回全国都市問題会議

イベント会期 2025/10/09 ~ 2025/10/10

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	￥151,200	￥9,018	-
(10%対象)	￥99,200	￥9,018	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥52,000	￥0	※2

入金額 ￥151,200

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

内訳 次頁参照

(宿泊料 12,400 × 2泊 × 4人 = 99,200
 会議参加費 13,000 × 4人 = 52,000)

会議参加費 領収書

ホーレフ 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

ホーレフ 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

ホ-ルT208 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年10月9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

ホ-ルT208 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年10月9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



お取引明細票

ご利用ありがとうございました

東濃信用金庫

広小路支店

お取引日時 2025/09/11 13:30

お振込 (振替) ¥151,200*

手数料 (ご依頼人負担) ¥550*

お振込依頼内容

■■■■銀行

■■■■支店

普通-■■■■

お受取人 か)JTB 様



ご依頼人 000588 タジミシキカイ オールタジミ 様

No. 002-E

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 オールたじみ
 氏 名 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治 石田浩司
 年 度 令和7年度

旅行先	栃木県宇都宮市							
用 務	第87回全国都市問題会議出席							
旅行期間	自	7	年	10	月	8	日	(水)
	至	7	年	10	月	10	日	(金) 2泊 3日

旅費区分	積 算 明 細							金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	東京		円	
		～	宇都宮			8,360	円	
	宇都宮	～	東京	～	名古屋		円	
		～	多治見	～		8,360	円	
		～		～				
		～		～				
	小計		16,720 円×		4 人=	66,880 円	66,880 円	
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	東京			4,920	円	
	東京	～	宇都宮			2,840	円	
	宇都宮	～	東京			3,240	円	
	東京	～	名古屋			5,120	円	
	小計		16,120 円×		4 人=	64,480 円	64,480 円	
日 当	2,000 円×		3 日×		4 人=	24,000 円	24,000 円	
	円×		日×		人=	0 円		
	円×		日×		人=	0 円		
宿 泊 料	12,400 円×		2 泊×		4 人=	99,200 円	99,200 円	
	円×		泊×		人=	0 円		
船 航 空 賃 賃 賃	～					0 円	0 円	
	～		円×		人=	0 円		
	～		円×		人=	0 円		
			円×		人=	0 円		

<備考>

合計額	254,560 円
-----	-----------

会派視察・研修報告書

会派名 オールたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	令和8年10月9・10日(木・金)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	栃木県宇都宮市 会場：ライトキューブ宇都宮 第85回全国都市問題会議 主催：全国市長会 公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所 公益財団法人 日本都市センター 宇都宮市
3 参 加 者	石田浩司 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治
4 調査・研修のテーマ	成熟社会の都市のかたち ～コンパクトで持続可能なまちづくり～
5 主な内容	<input type="checkbox"/> 基調講演 ◆人口減少・成熟社会のデザイン 京都大学名誉教授 広井良典 <input type="checkbox"/> 主報告 ◆人口減少社会に対応する都市構造改革 ～100年先も発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成～ 栃木県宇都宮市長 佐藤栄一 <input type="checkbox"/> 一般報告 ◆「縮充」発想による公共施設マネジメント 東洋大学国際PPP研究所シニアリサーチパートナー 南 学 ◆都市縮小時代の持続可能なまちづくり ～人がつどい未来に躍動する世界都市・高松～ 香川県高松市長 大西秀人 ◆次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり 早稲田大学理工学術員教授 森本章倫 <input type="checkbox"/> パネルディスカッション ◆成熟社会の都市の形～コンパクトで持続可能なまちづくり～ コーディネーター 内田奈芳美 パネリスト ・(株)みちのり HG 代表取締役グループ CEO 吉田 元 ・まちなか広場研究所主宰 山下裕子 ・北海道室蘭市役所企画財政部長 高橋知規(急遽市長代理) ・鳥取県米子市長 伊木隆司

6 所感、提言事項、課題等

【議員氏名】石田浩司

全国都市問題会議に参加し、1日目は基調講演・主報告・一般報告が、2日目にはパネルディスカッションが行われました。

主報告では、宇都宮市における複数拠点を公共交通で結ぶ「ネットワーク型コンパクトシティ」について発表がありました。LRT（ライトライン）を都市の“背骨”と位置づけ、バスや地域内交通を組み合わせることで、高齢者や子育て世代も安心して暮らせる街づくりが進められています。再生可能エネルギー（ごみ焼却発電）で運行されるLRTは環境負荷の軽減に寄与するだけでなく、沿線地域の人口・経済の活性化や医療費の削減にもつながっているとの報告がありました。最終的な目標は、経済・福祉・環境が調和する「スーパースマートシティ」の実現であるとされています。

高松市においても、人口減少と都市の低密度化に対応するため、「コンパクト+ネットワーク」型のまちづくりを推進しています。中心市街地への機能集約、公共交通とデジタル技術の連携、地域コミュニティの再生を三本柱とし、市民・民間主導による協働型都市経営を展開しています。行政コストの抑制と生活の質の向上を両立させ、縮小社会においても持続可能な「歩いて暮らせる都市モデル」「ウォークブルなまちづくり」を目指しています。これは単に歩きやすい道路を整備することにとどまらず、歩くことで人と人とが出会い、会話が生まれ、地域の文化や経済が循環していく——そんな“人のつながりをデザインする”ことを理念として掲げています。

多治見市でも、ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた都市計画が進められています。今回の都市問題会議を通じ、新本庁舎を核とし、特に公共交通機関や移動手段の充実を図ることの重要性を改めて実感しました。

「歩くこと」を基本にしたまちづくりは、高齢化社会を迎えるにあたって“健康”を支える重要な要素です。成熟社会において都市に求められるのは、単なる便利さではなく、そこに暮らす人々が「自分らしくいられる場所」、そして「誇りを感じられる空間」をどう創出するかという点です。移動・拠点・コミュニティのあり方を見直し、まち全体を有機的につなげていくことが求められています。

そのためには、駅周辺のにぎわい創出（これが難題ではありますが）を進めることが欠かせません。中京学院大学の誘致を起爆剤として、官民が一体となり、新しいまちづくりを進めていくことの重要性を強く感じました。

【議員氏名】奥村孝宏

基調講演では、広井良典京都大学名誉教授が、人口は2008年をピークに激減している。人口減少・成熟社会のデザインが重要との趣旨で、幸せはローカルから、無いものねだりではなく地域にあるものを探す「地元学」が大事であるとのお話をされました。

6 所感、提言事項、課題等

特に最近では若い世代にローカル志向があり、地方都市から東京などの大都市集中の流れとは逆に、地方のもつ固有の価値観や風土的・文化的多様性への関心が高まり、地域への着陸時代が訪れているとのことでした。

そのためには、こうした方向を支援する政策こそが必要だと思いました。

次に、佐藤栄一宇都宮市長が主報告を行いました。佐藤市長は、人口減少社会に対する都市の構造改革として、宇都宮市の取り組みを報告されました。ネットワーク型コンパクトシティは人口減少・少子高齢化に対応するもので、市内の中心部とそれを囲む周辺地域で構成され、日常生活に必要な事柄がそれぞれのエリア内(市街化調整区域内を含む)で完結できるように、行政が政策として取り組んでいるとのことでした。

午後の一般報告では、東洋大学の南学先生が、成長社会から成熟期へと移りつつある今、単なる減少・削減ではなく「縮充」が求められ、身近なところでは、ママ友、中高生、リタイア男性の居場所づくりを行う際、小学校に多くの市民利用施設を集約することを提案されました。

次に、大西秀人高松市長が人口減少は地方のチャンス「歩いて暮らせるまち」の取り組みを紹介されました。駅直結の大学で多くの学生が集まり賑わいを生んだこと。公共交通のネットワークでは、市民、市役所、事業者、公共交通事業者が協働で取り組み、70歳以上の高齢者には割引制度を導入したこと。また、市内44の地域に「地域コミュニティ協議会」を設立し、地域支援補助金を交付するとともに、支えあいネットワークを立ち上げたとのことでした。

次に、森本章倫早稲田大学教授はどうやってコンパクトシティをつくるのか?といった視点からの講演でした。交通手段は、自動車に代わる新たな交通機関として2010年代にはライドシェア、2020年代は自動運転車の普及が加速化する。これらの多様な交通機関の賢い組み合わせで自動運転社会におけるまちづくりを進めていく必要がある。コンパクトシティは郊外を切り捨て中心市街地のために行うものではないのだからとの言葉が印象的でした。本市の試験導入に期待しています。

2日目は、内田奈芳美埼玉大学大学院教授がコーディネーターを務め、パネルディスカッションが行われました。

公共交通については、昭和30～40年代はバスの利用が多かったが、今や地方では官民連携で社会的利用のある路線は残さないといけないことから、行政がバス事業者に頼んで走ってもらっている。ただ、バス自体も松江市の事例(100円バス)のように低額で乗れることで、ご婦人方におしゃべりのできるバスといって好評な事例もあるとのことでした。

また、まちづくりでは中心市街地の一等地に店舗ではなく広場を整

	<p>備し、市民の居場所を設ける取り組みが行われている事例が発表され、まちなかが、通過するだけの場所から市民が滞留し、お互いを見る場所、見られる場所になり、市民が他者を認知するという効果が報告されました。</p> <p>本市においても、新本庁舎が一等地に建てられ、市民が集う場所になることを期待します。</p>
<p>6 所感、提言事項、課題等</p>	<p>【議員氏名】 成田康弘</p> <p>全国都市問題会議（全国市長会）が、10月9日・10日、餃子はもちろん、カクテル、ジャズの町として有名な「宇都宮市」で開催されました。同市は、一度訪れただけでは堪能できない魅力に満ちています。人口51万人ほどで、かつては、江戸と奥州を結ぶ「奥州街道」、日光に繋がる「日光街道」が交差する宿場町として栄えました。現在でも、東北新幹線、東北本線、北関東自動車道、東北自動車などが集中しており、関東北部の中心拠点です。交通の便利さから、昔も今も商業・行政の中心として栄え、地域の経済を牽引してきました。つまり、宇都宮の発展の原点は、「交通」にあると言えます。</p> <p>昭和後期から自動車社会が進むと、市街地は郊外化、人口は分散し中心市街地の空洞化が進みました。市民の移動は「車頼み」となり、渋滞の慢性化が常態化となります。高齢者・学生・交通弱者の移動困難といった問題が顕在化しました。この結果、「車に頼らない都市構造」への転換が求められるようになりました。</p> <p>宇都宮市は、「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」の実現を掲げており、都市をコンパクトにまとめながら、公共交通で結ぶ都市構造を目指します。そこに必要となるLRT(ライトライン)は、階層的な公共交通ネットワークの基軸となっています。LRTは、単なる交通インフラでなく、①環境にやさしい電気走行(CO2削減) ②歩行者中心のまちづくり ③企業誘致・紅葉創出・観光動線の再生といった波及効果を見込む「まちづくりの核」の三位一体の再生策を掲げ、持続可能なまちづくりを進めています。</p> <p>以上が、「主報告」の佐藤宇都宮市長の報告内容です。</p> <p>「一般報告」では、大西高松市長の30年以上にわたる地域の努力と官民の協働により「まちを再生に向かわせた」内容が印象的でありました。かつて、高松市の中心市街地「丸亀町」は、四国最大の繁華街として栄えていたが、郊外への大型商業施設の進出と人口減少により、空き店舗が急増し、通行が半減。そこから始まった「危機感」が住民・商店主・行政が一体となる再生の原動力になります。再生の中心には、「歩いて楽しい空間づくり」があり、アーケードをリニューアルし、石畳の美しい舗装や街路樹・ベンチなどを整え、市民が集い、“居心地の良いまち”が実現し、来街者が増え、商業・文化・観光が好循環となりました。</p> <p>さらに、商店街の空き店舗率は、20%程度が5%になり、地価上昇</p>

6 所感、提言事項、課題等

も全国上位、昼夜を問わず人が集まる街に変貌しました。

丸亀町の成功は、単なる「建物の再開発」ではなく、「地域主体のまち経営」への転換にあると思います。行政主導ではなく、市民と事業者が責任を持って街を運営する仕組みを築いたと言っても過言ではありません。最後に、市長が「コンパクトシティと公共交通はセットで」と言われ、多治見市の抱える問題に対する一つの答えだと強く感じました。

本市においても、最終的に目指すべきは、「陶都の文化と人のにぎわいが融合する中心地市街地」の創出が鍵になると考えます。また、陶器やタイルなど地場産業の素材を活かした景観整備によって、“多治見らしさ”を体感できる回遊性の高い街並みを目指すべきです。公共交通整備（LRT的思想）と連携した交通・商業・文化・居住をバランスよく組み合わせた“歩いて暮らせる楽しいまち”こそ、多治見の次なる都市像と言えます。

【議員氏名】黒川昭治

人口減少・高齢化が進展する中で、持続可能な都市経営の方向性について議論が行われた。

主な内容

基調講演で、人口減少を前提とした社会デザインの必要性を説き、福祉・環境・経済を統合する持続可能な都市像を提示。

主報告は、宇都宮市長が宇都宮市の取組事例のLRT（ライトライン：次世代型路面電車）を核とした「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を紹介。脱炭素、地域経済循環、デジタル活用を柱とする都市戦略を報告。

一般報告では、公共施設の「縮充」発想（機能集約と質向上）、高松市の商店街再生事例、次世代交通と都市構造改革の必要性などが示された。

これらから、以下のことが学び取れる。

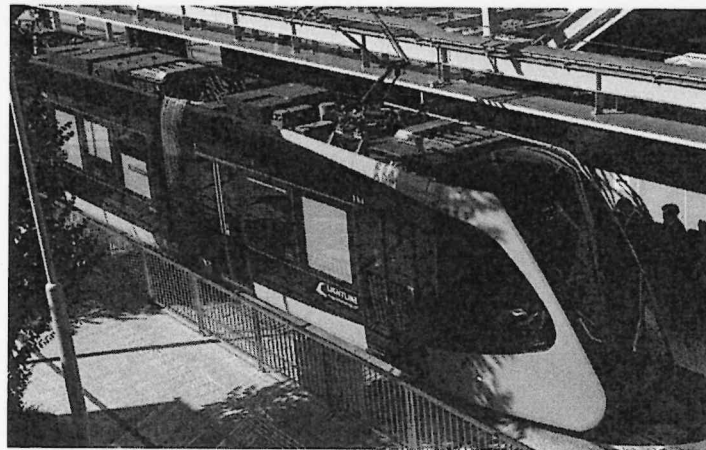
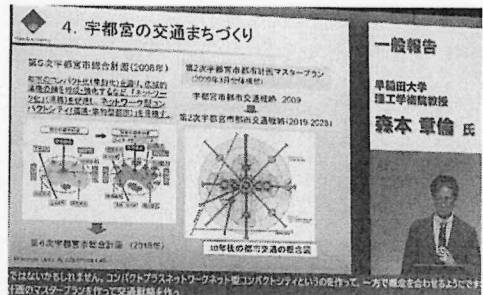
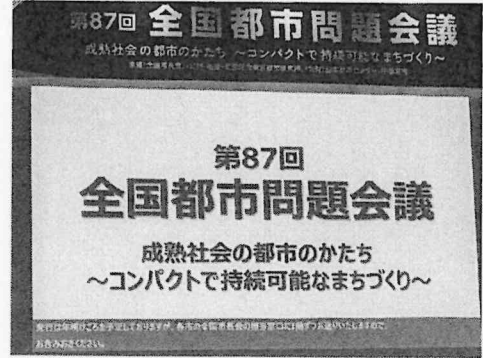
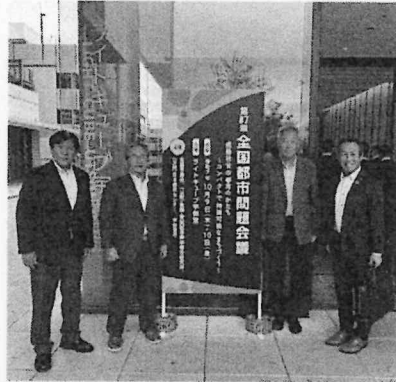
- ・ 人口減少社会における都市政策は、「縮小」ではなく「質的転換」であること。
- ・ 公共交通を軸とした都市構造改革により、歩いて暮らせる都市空間を形成することの重要性。
- ・ 公共施設は単なる削減ではなく、機能集約と質の向上を両立させる「縮充」の考え方が有効。
- ・ 市民参加とデジタル技術の活用が、持続可能な都市経営の鍵となる。

今回の会議を通じ、人口減少・高齢化が進む中でも、都市は再編と質的転換によって持続可能性を確保できることを再認識した。公共交通を軸とした都市構造の見直し、公共施設の再配置と効率的運営、そして市民参加を重視したまちづくりが不可欠である。特に宇都宮市のネットワーク型コンパクトシティの取組は、地方都市における先進的なモデルで

あり、当市においても参考となるもの。

人口減少社会における都市政策は、「縮小」ではなく「質的転換」であることを強く実感した。「歩いて暮らせるまち」「公共交通の再編」「市民参加の仕組み」を重点に、スピード感を持って取り組む必要があると考える。

7 写 真 等
※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

EDON



発行者

消費税等143円含んでおります

但し イソク代

金額 ¥1,573-

オールたじみ 様

2025年12月09日

領収証

株式会社 エディオン
登録番号: T3240001041231
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号



10%対象
10%対象消費税

¥1,573
¥143

金額	内訳
現金	1,573
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

発行店 No.313866690 多治見インター店
電話番号 0572-23-5131

お買上明細書

発行日 2025年12月09日(火) 16:29
店: 04348 多治見インター店
登録番号: T3240001041231
TEL 0572-23-5131
レジ担当者: 糟谷 勝
販売担当者: 糟谷 勝
No. 04348-313-866690 POS: 313

プリンタ消耗品
ブラザー
LC3117BK 1 ¥1,573
4977766761864
(10%対象 ¥1,573)
(10%対象消費税 ¥143)


上記「お買上明細書」の金額はお買上金額を表示するもので、領収金額とは異なる場合がございます。

2026年3月31日

多治見市議会議長

仙石三喜男 様

会派名：オールたじみ

経理責任者名：黒川昭治  (※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書（2026年1月～3月）

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額(円)	支出額(円)	残額(円)
1	2026/ 1/1	繰越			509,195
2	2026/ 1/9	プリンターインク コピー用紙		11,176	498,019
3	2026/ 1/13 ～14	「地方議員研修会」主催 セミナー参加費・旅費等		204,170	293,849
4	2026/ 2/2	「地方議員研修会」主催 セミナー参加費・旅費等		159,550	134,299
5	2026/ 3/24	インク・コピー用紙・ 文具等		75,631	58,668
6	2026/ 3/26	コピー代		14,691	43,977
		以下余白		(計 465,218)	



領 収 証

No.

オールたじみ

様

✕

¥ 11,176-

但

28年1月9日 上記正に領収いたしました

収入印紙

APICA DR 363

内 訳

税抜金額 ¥10160-
消費税額等(10%) ¥1016-

岐阜県多治見市生田町6丁目75番地

ワタナベ文具
渡邊一弘

TEL 0572-25-1850 FAX 0572-22-6363
登録番号: T7810032326844

請求書

2026年01月09日 No. 070934

オールたじみ 殿

ワタナベ文具

〒507-0807 岐阜県多治見市生田町6丁目75
TEL:0572-25-1850 FAX:0572-22-6363

下記のとおり請求いたします

No.	品 名	数量	単価	金額 (税抜)
001	ブラザー インクジェットインク 大容量 工業 LC3119BK ブラック 10%	1	6,060.00	6,060
002	コクヨ コピー用紙 スタンダード高白色タイプ 5012-2592 A4 500枚 x 10冊 10%	1	4,100.00	4,100
003				
004				
005				
999	消費税 10%	1	1,016.00	1,016
		3	伝票合計	11,176

登録番号 T7-8100-3232-6844

別紙様式⑤（研究研修費の報告）

令和8年1月23日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名：オールたじみ
参加者代表 幹事：黒川昭治

政務活動費の使用について（報告）

下記の研修会に参加し、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日 時 令和8年1月13日（火）～ 14日（水） 1泊2日
2. 主 催 地方議員研修会
3. 研修会名 「議員・議会の基礎講座」
・議員の基礎力をつくる—自治法と議会制度の理解
・議員活動を武器にする—質問・政策・発信
「昭和の議会から令和の議会へ」
・議会・議員の未来
4. 開催場所 リファレンス西新宿大京ビル
5. 参加者名 石田浩司 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治 以上4名
6. 研修の概要 別紙のとおり（目的・研修結果・所感・資料等）
7. 費 用 204,170円（旅費額＋負担金・振込手数料等）
（別紙支出明細一覧表添付）



旅 費 額	多治見市旅費規定による 旅費額（上限）	負担金・振込手数料等
143,620円	164,560円	60,550円

別紙様式⑦

2026年 1月 23日

多治見市議会議長 仙石 三喜男 様

会派名 オールたじみ
幹事 黒川昭治

調査（研修会）旅費支出明細一覧表

日時	項目	金額(円)	
1/7	乗車券 多治見⇄東京（四ツ谷）（往復） 6,600×2（往復）×4名分=52,800 特急券 名古屋⇒東京 4,720×4名分=18,880	71,680	①
1/13	乗車券 四ツ谷⇒西新宿 180×4名分	720	②
1/13	乗車券 西新宿⇒西新宿5丁目 290×4名分	1,160	③
1/13	宿泊料 12,325×4名分	49,300	④
1/14	乗車券 西新宿5丁目⇒西新宿 290×4名分	1,160	⑤
1/14	乗車券 西新宿⇒四ツ谷 180×4名分	720	⑥
1/14	特急券 東京⇒名古屋 4,720×4名分	18,880	⑦
1/14	受講料 15,000×3講座×4名分= 180,000	60,000	
(1/19)	先方都合返金 2講座×4名分=-120,000		⑧
(12/5)	参加費振込手数料	550	
	合計	204,170	

旅費規定による旅費額（上限） 164,560円

※領収書別添

領収書-No 30
窓口-No 2
領 収 書

オールたじみ 様

金額 ￥71,680円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2026年1月7日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

多治見駅

現金出納社員



領収書 兼 利用明細書

オールたじみ 様

領収金額	¥51,300
宿泊代	¥51,300
小計	¥51,300
10%対象	¥51,300 内消費税 ¥4,663
合計	¥51,300
現金	¥49,300
楽天ポイント・ラ・クーポン	¥500
楽天ポイント	¥1,500

部屋番号 : 357
宿泊期間 : 2026/01/13 - 2026/01/14

アパホテル&リゾート
〈西新宿五丁目駅前タワー〉
TEL 03-5304-7011

アパホテル株式会社

登録番号:T4010401043403
取引番号:063001P011361870 2026/01/13 16:50
・本領収書は再発行できません。

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥720

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2026年01月13日
時刻 09時16分

伝票番号: 39581
東京地下鉄株式会社

池田三谷駅 券O3発行

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥1,160

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2026年01月13日
時刻 16時24分

伝票番号: 07324
東京地下鉄株式会社

西新宿駅 券O1発行

領収書

様

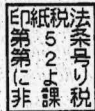
ご利用日付 2026年01月14日

時刻 09時22分

カード番号: ----

取引内容: 乗車券購入 金1160円

※うち乗車券 1160円



(※課税10%対象)

伝票番号: 45108

・毎度ありがとうございます。

西新宿五駅 券 O1発行
登録番号: T9800020001640
東京都交通局

領収書-No 385
窓口-No 315

領 収 書

オールたじみ 様

金額 ￥18,880円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2026年1月14日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

東京駅

現金出納社員



上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2026年01月14日
時刻 13時51分

伝票番号: 07350
東京地下鉄株式会社

西新宿駅 券O1発行

領収証

2026 年 1 月 14 日

多治見市議会オールたじみ 様

★ ¥60,000

但 2026/1/14(水)10時～宮本講師【東京】議会・議員の未来

4名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区清原町3-29

TEL 050-1089-9835

お取引明細票

ご利用ありがとうございました

東濃信用金庫

広小路支店

お取引日時 2025/12/05 14:03

お振込（振替） ￥180,000*
手数料（ご依頼人負担） ￥550*

お振込依頼内容

銀行
支店
普通

お受取人 カイイフジオー 様

ご依頼人 タジミシキカイオールタジミ 様



No. 002-F

2025/12/5

多治見市 議会
石田浩司 様

地方議員研究会
セミナー事務局
TEL: 050-1089-9835
MAIL: chihogiken@h3o.works

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
受講料のお振込みを下記の通り、ご確認いたしました。
領収証はセミナー終了後7-10営業日中にメールにて送付いたします。

お申込み講座		備考
<ul style="list-style-type: none">2026年1月13日(火)10時～宮本正一【東京】議員の基礎力をつくる2026年1月13日(火)13時半～宮本正一【東京】議員活動を武器にする2026年1月14日(水)10時～宮本講師【東京】議会・議員の未来		
領収証宛名	多治見市議会オールたじみ	様
お振込金額	¥180,000	
お振込日	2025/12/5	
お振込名義	タジミシギカイオールタジミ	様

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。
※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。
※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28



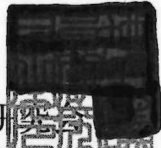
	年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
1	7- 4-30	繰越	決済用預金		¥1,000,000*
2	7- 8-18	002	197,770	MA 分派税金処理振込	¥802,230*
3	7- 9-11	002	151,200	MA 赤字問題金集	¥651,030*
4	7- 9-11	002	550	手数料	¥650,480*
5	7- 9-25	002	10,192	MA インク代	¥640,288*
6	7-11-12	002	129,520	MA 赤字問題金集振込	¥510,768*
7	7-12- 5	002	180,000	MA 地方債発行債金集	¥330,768*
8	7-12- 5	002	550	手数料	¥330,218*
9	7-12-22	002	1,573	MA インク代	¥328,645*
10	D 8- 1-19	振込入金*	カ)イ仔スリーオー	返金分 120,000	¥448,645*
11	8- 1-23	002	90,000	MA 地方債発行債金集	¥358,645*
12	8- 1-23	002	550	手数料	¥358,095*
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

○証券類ご入金の場合、摘要欄に払戻し予定日付を記載いたします。
お払戻しは、金庫所定の時刻以降となります。詳しくは、窓口まで
お問合せください。

○摘要欄に*AD*、*CD*等の* *を記載した取引については
後日再記載いたします。

2026年1月13日

多治見市議会
奥村孝宏 様


地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町302-28
電話 050-1089-9835

受講証明書

1/13の弊社セミナーにて、講師が急遽不在となったため、ご来場いただいたお客様へ、すでにお預かりしていた受講料を返金させていただくこととなりました。

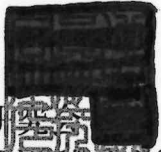
つきましては、領収証の発行を致しかねますので、本書をもって、確かに来場されたことと証明させていただきます。

記

- ・講師 宮本正一 氏
- ・内容 2026/1/13【東京】一日集中「議員・議会の基礎講座」

2026年1月13日

多治見市議会
石田浩司 様


地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町302-28
電話 050-1089-9835

受講証明書

1/13の弊社セミナーにて、講師が急遽不在となったため、ご来場いただいたお客様へ、すでにお預かりしていた受講料を返金させていただくこととなりました。


つきましては、領収証の発行を致しかねますので、本書をもって、確かに来場されたことと証明させていただきます。

記

- ・講師 宮本正一 氏
- ・内容 2026/1/13【東京】一日集中「議員・議会の基礎講座」

2026年1月13日

多治見市議会
成田康弘 様



地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町302-28
電話 050-1089-9835

受講証明書

1/13の弊社セミナーにて、講師が急遽不在となったため、ご来場いただいたお客様へ、すでにお預かりしていた受講料を返金させていただくこととなりました。

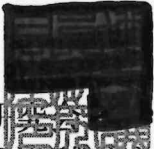
つきましては、領収証の発行を致しかねますので、本書をもって、確かに来場されたことと証明させていただきます。

記

- ・講師 宮本正一 氏
- ・内容 2026/1/13【東京】一日集中「議員・議会の基礎講座」

2026年1月13日

多治見市議会
黒川昭治 様



地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町502-28
電話 050-1089-9835

受講証明書

1/13の弊社セミナーにて、講師が急遽不在となったため、ご来場いただいたお客様へ、すでにお預かりしていた受講料を返金させていただくこととなりました。

つきましては、領収証の発行を致しかねますので、本書をもって、確かに来場されたことと証明させていただきます。

記

- ・講師 宮本正一 氏
- ・内容 2026/1/13 【東京】 一日集中「議員・議会の基礎講座」

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 オールたじみ
 氏 名 石田浩司・奥村孝宏・成田康弘・黒川昭治
 年 度 令和7年度

旅行先	リファレンス西新宿大京ビル						
用 務	研修会参加						
旅行期間	自	8	年	1	月	13	日 (火)
	至	8	年	1	月	14	日 (水) 泊 日

旅費区分	積 算 明 細	金 額
鉄 道 賃	多治見 ～ 名古屋 ～ 東京 円	
	～ 四ツ谷 ～ 6,600 円	
	四ツ谷 ～ 東京 ～ 名古屋 円	
	～ 多治見 ～ 6,600 円	
	～ ～ 円	
	～ ～ 円	
	小計 13,200 円× 4 人= 52,800 円	52,800 円
特 急 急 行 料 金	名古屋 ～ 東京 4,720 円	
	東京 ～ 名古屋 4,720 円	
	～ 円	
	～ 円	
	小計 9,440 円× 4 人= 37,760 円	37,760 円
日 当	2,600 円× 2 日× 4 人= 20,800 円	
	円× 日× 人= 0 円	
	円× 日× 人= 0 円	
		20,800 円
宿 泊 料	13,300 円× 1 泊× 4 人= 53,200 円	
	円× 泊× 人= 0 円	
		53,200 円
船 航 空 車 賃 賃	～ 円× 人= 0 円	
	～ 円× 人= 0 円	
	～ 円× 人= 0 円	
		0 円

<備考>

合計額	164,560 円
-----	-----------

会派視察・研修報告書

会派名：オールたじみ

代表者名：石田浩司

1 日 ち	2026年 1月13日(火)・1月14日(水)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	地方議員研修会
3 参 加 者	石田浩司・奥村孝宏・成田康弘・黒川昭治
4 調査・研修の テーマ	「議員・議会の基礎講座」 「昭和の議会から令和の議会へ」
5 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の基礎力をつくる—自治法と議会制度の理解 ・議員活動を武器にする—質問・政策・発信 ・議会・議員の未来
6 所感、提言事項、課題等	<p>【石田浩司】</p> <p>講座では、議会活動を実務の視点から捉え直し、地方自治法に基づく議会の権限と責任を体系的に学ぶことができた</p> <p>特に、議会は単なる「反対機関」ではなく、二元代表制のもとで首長と緊張感ある協力関係を築きながら、市民の福祉向上を目指す存在であることが強調された点が印象的であった。条例制定や予算決定、調査権、百条調査権など、議会に付与された強い権限を正しく理解し、法的根拠に基づいた論理構成がなければ執行部を動かすことはできない。与党・野党・一人会派それぞれの役割を踏まえ、対案提示や合意形成を通じて政策の質を高めていく姿勢こそが、令和時代の議会に求められる実践力であると感じた。</p> <p>また、講義では、決算カードを用いた財政分析の実践や、財政調整基金の規模、黒字・赤字の見方など、数字から自治体の体力を読み取る視点が示された。また、今問題になっている熊やイノシシなどの鳥獣被害対策については、縦割り行政の限界を踏まえ、市長直轄のプロジェクトチーム設置やデータ分析の重要性が指摘された。国依存型政策に偏らず、財政状況を踏まえた独自施策を検討する姿勢、さらに特別委員会の活用など、議会が主体的に動く具体策が共有され、実務に直結する学びの多い内容であった。</p>

6 所感、提言事項、課題等

【奥村孝宏】

長崎総合科学大学客員教授で日本公共経営研究所代表の宮本正一氏の講義を受講しました。

宮本正一氏は、大阪府寝屋川市議を5期20年務めたベテラン議員で今回は、元市議会議員としての経験と公共経営研究所代表としての立場から『議員・議会の基礎講座』について講義をいただきました。

1つ目は「議員の基礎力をつくる」と題し、自治法と議会制度の理解をより深めるために、地方自治法の基礎～議員が必ず押さえるべき条文～でした。

ここでは二元代表制の仕組み、議会活動の現実、令和時代の議会像が講義されました。

この中では特に、執行部は採用時も採用後もしっかり勉強している職員が多く法に詳しい。議員としては法律をしっかり見て、その法律がいつ制定されたか、何条からなる法律か等を理解しておくことが必要だと理解しました。

また、二元代表制については緊張感のある協力関係を保ち是々非々で議論することが大事であり決して敵対するものではない。市長も議員も市民から選ばれた代表であり目指すゴール（市民の幸福）は同じであるとのこと。

次に2つ目は「議員活動を武器にする」と題し、質問・政策・発信で成果を出す戦略として、一般質問の作り方、質問術の独自性、政策提案への接続、財政分析スキル、市民への発信、情報収集術、実践的なヒントなどについて講義されました。

一般質問の作り方では、成果を出す質問は、具体的な事例や数字に基づいていること（エビデンス、出元をはっきりさせること）や執行部が実現可能な代替案を提示すること（総合計画やマニフェストに無いことは困難）、市民の実生活に直結した身近な課題を扱うこと等々、大変参考になりました。

3つ目は、「議会・議員の未来」というテーマで講義いただきました。

この中では、これからの議員に求められる資質として「対話・根拠・構想」の3つの力が求められるとのこと。

また、先生から「執行部に好かれる議員になるよりめんどくさい議員になれ！」とのことから、好かれないがめんどくさいと言われるような議員を目指したいと思いました。

最後に、これからはAIの時代。チャットGPT、ジェミニ等のAIを使っていない人と聞かれ挙手をしたところ会場内では私一人でした。先生からAIを使えば事務の効率化につながるということで、ぜひAIを利用するように勧められました。

今回の受講は基本的な法律の話からAIを駆使した政治活動など、私自身にとって大変参考になる講演でした。

今後の一般質問や議会活動等における様々な場面で活用していきたいと思いました。

6 所感、提言事項、課題等

【成田康弘】

日本公共経営研究所代表、長崎総合科学大学客員教授である「宮本正一氏」による『議員・議会の基礎講座』を受講しました。

宮本氏は、寝屋川市議会議員として、5期20年、議長も務められ、大阪府知事選をはじめ、17の選対本部で、事務局長を経験するなど、国内外の政治活動の実践的知見を有しております。

今回は、議員議会の基礎講座として、①議員の基礎力をつくる ②議員活動を武器にする ③議会議員の未来 3つのテーマで丁寧かつ分かりやすい講義を受講した。

① ここでは、二元代表制の仕組みとして、緊張感のある関係性を保持し是々非々で議論することは勿論のこと、敵対するものではなく、目指すゴールは、市民の幸せであることは同じであること。また、自治法96条～100条の議決権、監査請求権などについて学んだ。

② 議員活動の成功を左右する要素について、

「一般質問の作り方」：成果を出す質問として、エビデンス、短めな質問、統計・マニフェストの中で、ドストライクゾーンが大切、さらに継続的な追跡と説明責任が成果につながる。抽象的で一般的な内容や批判が目的で改善提案がない質問はメリット無し。

「質問術の独自性」：重要なのは、自分の地域、視点、強みを生かした独自の戦略。

「議会質問と政策提案のつなげ方」：プロセスとして市民相談を受けまくる（＝議員の筋トレ）。

「議員の情報収集術」：「ネット情報の活用」「現場調査の重要性」「市役所からの情報」を効果的に組み合わせて、独自の視点を構成する。

質問のテーマは、広すぎはよくない。少し絞ることが大事である。

※「準備の徹底」と「継続的な追跡」が成果を出すカギになる。

③ これからは、「AI」の時代であり、事務の効率化を図るためにも、チャットGPTなどの使用は当たり前であると言われた。

あと、「執行部に好かれる議員」よりも「めんどくさい議員」になった方がよいと言われた。

今回の研修を参考にして、「一般質問」などにしっかり活かしていきたい。

【黒川昭治】

本講座では、地方議員に求められる基礎知識、実践的な議員活動の方法、そして議会の未来像について学んだ。

まず、地方自治法は自治体運営の根幹をなす法律であり、議会は第89条で必置機関として位置づけられ、条例・予算・契約・決算などを議決する強い権限を持つことが確認された。議会は単なる追認機関ではなく、自治体の意思決定を担う議事機関であり、事務検査権や百条調査権など行政監視のための強力な権限も付与されている。

また、議会と首長は住民から直接選ばれる二元代表制のもと、緊張

感ある協力関係で自治体運営を担う存在である。

次に、議員活動を成果につなげるためには、一般質問・政策提案・情報発信を一体として捉える必要があるとされた。成果を生む質問は、データや事例に基づき課題を明確化し、執行部が検討可能な代替案を示すものである。独自性のある質問は議員の専門性や存在感を高める基盤となる。

また、政策実現には単発の質問で終わらず、複数年にわたる継続的な取り組みが重要であり、予算書・決算書など財政資料を読み解き自治体の体力を把握する力も求められる。

さらに、どれほど実績を積んでも市民に伝わらなければ評価されないため、情報発信の重要性も強調された。

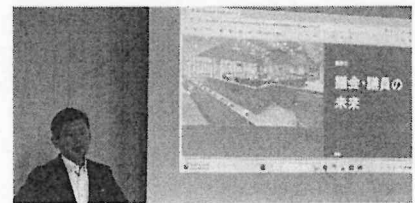
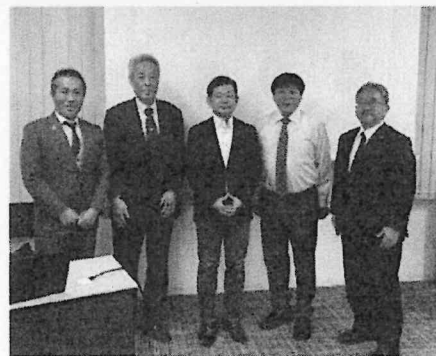
最後に、社会構造や市民意識の変化を踏まえ、議会・議員の未来像が議論された。定数削減や報酬削減は一見「改革」に見えるが、議会機能の弱体化を招く危険がある。議会は行政監視、政策立案、合意形成という民主主義の根幹を担う装置であり、その役割を社会に示し続ける必要がある。AI時代には、資料作成などの処理はAIに任せ、議員は価値判断と市民との対話に注力すべきとされた。デジタル化は業務効率化にとどまらず、オンライン議会や広聴機能の強化など、市民との距離を縮める手段として位置づけられる。

また、議会の代表性を高めるため、多様な人材が参画できる制度と文化の構築が課題である。

今後の議会は効率性だけでなく、多様な意見を踏まえた「納得」をつくる場としての価値を示すことが求められる。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

過去に新人議員5,000人が受講した人気講座

議員20年の現場知から学ぶ

一日集中「議員・議会の基礎講座」

議員活動は誰も教えてくれません。

地方自治法の基本も、議会運営の暗黙のルールも、質問づくりの勘どころも――。

先輩議員が間違えている場合には抜け出せません。

知らないまま任期を重ねれば、成果を出せずに終わってしまう議員も少なくありません。

本講座では、全国の議会や役所で研修をしていて、

20年の経験を持つ元議長が、議会と議員活動の“基礎”を徹底解説。

形式的な質問や前例主義から抜け出し、議員として生き残るための必須知識を一日で習得できます。

2026 1.13(火) 東京

2026 2.7(土) 博多

10:00
§
12:30

議員の基礎力をつくる－自治法と議会制度の理解

- ・ 地方自治法の基礎－議員が必ず押さえるべき条文
- ・ 二元代表制とは何か－議会と市長の力関係
- ・ 与党や野党、1人会派の違いとは
- ・ 二元代表制の限界ではなく合意や対話ができない議員の限界
- ・ 1人でもできる戦い方と、教えた後に起きた各地の事例を教えます
- ・ 昔の議員、議会と令和時代の違いや過去参加者の声
- ・ 議員定数減少時代に生き残る議会のかたち

13:30
§
16:00

議員活動を武器にする－質問・政策・発信

- ・ 一般質問の作り方－成果を出す質問と出ない質問
- ・ 先輩に聞いてはいけない質問術－独自性を生む視点
- ・ 議会質問と政策提案のつなげ方
- ・ 予算書・決算書の読み方－議員が見るべき数字
- ・ 市民に届く議員活動－広報や活動手法
- ・ 議員の情報収集術－ネット・現場・市役所の活かし方
- ・ 20年の経験から答える－「よくある誤解」と「必勝のヒント」

みやもと しょういち

宮本 正一 元 寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表、元 吉野町役場政策アドバイザー

1967年大阪府生まれ

ポストン・ウェントワース工科大学卒業、神戸大学経営大学院でMBA（経営学修士）、

大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号（公衆衛生学）を取得。

厚生労働省厚生労働研究「ワクチン疫学研究班」研究員（～2023）、

同志社大学生命医科学嘱託講師担当科目「解剖学概論」（～2023）、吉野町役場政策アドバイザー（～2024）

【著書】

「サービス産業経営論（第7章自治体の経営）」（税務経理協会）

平成7年に27歳で寝屋川市議会議員に初当選（無所属）

5期20年間市議会議員（第54期寝屋川市議会議員）

大阪府知事選他、17の選対本部で事務局長

アメリカ大統領選挙も視察（クリントン、トランプ1期目）



人口減少時代を生き抜く自治体の4つの決断 昭和の議会から令和の議会へ

人口減少、財源縮小、災害の激甚化、そして認知症と介護の急増——。現実はまだ待ってくれません。にもかかわらず、議会が“昭和の作法”にとどまり、形式的な質疑や前例踏襲を続ければ、意思決定は遅れ、町は静かに壊れていきます。決めるのは市長ではなく議会です。

必要なのは「何を捨て、何に投資し、いつ決めるか」という覚悟ある選択。本セミナーは、議会、治水・防災、地域福祉、学校統廃合の4領域で、取るべき具体策と優先順位を、講師の経験や事例、データと現場感で提示します。明日の質問と政策提案に直結する“決断の材料”を持ち帰ってください。

1/14 水 東京

2/5 木 博多

10:00~12:30 議会・議員の未来

- ・ 「議員いらない？」人口減少で問われる議会の存在意義
- ・ 定数・報酬を削って空洞化？議会の本来の活動とは
- ・ AI時代、議員の役割は意思決定と合意形成に回帰する
- ・ 若手・女性不在で代表性崩壊？議会運営の不思議ルール
- ・ 二元代表制の勘違い？市長と議会の関わりと各地の事例

13:30~16:00 治水・防災減災の未来

- ・ 「想定外」が日常になる時代——水害・土砂災害の新常識
- ・ ハザードマップを“動ける情報”に客観的に我が街を見る
- ・ 命を守る治水対策・投資の順番——護岸？内水？遊水？費用対効果で決める
- ・ 防災減災で住民を守る——猛暑・感染症・要配慮者対策
- ・ ドローン・AI・アプリの使いどころ——テクノロジーの限界と現実解

1/15 木 東京

2/6 金 博多

10:00~12:30 地域福祉の未来（認知症・介護）

- ・ 認知症800万人時代——見守り・徘徊・事故をどう減らすか
- ・ 介護保険の持続可能性——負担増とサービス縮小、自治体の打ち手
- ・ 独居高齢者の孤立死を防ぐ——地域の“目”を制度にする
- ・ 家族に押し付けない仕組み——在宅・施設・中間支援の再配置
- ・ 地域包括ケアの実装——机上から現場へ、KPIで回す運用術

13:30~16:00 学校統廃合の未来

- ・ 児童数激減で進む廃校——“町の灯”をどう残すか
- ・ 通学時間と安全のトレードオフ——路線、スクールバス、見守り網
- ・ 統廃合で教育の質は上がるのか——学級規模・教員配置・部活
- ・ 廃校活用の勝ちパターン——医療・福祉・産業・観光への転用
- ・ 議員時代に経験した統廃合の事例と経緯について

みやもと しょういち

宮本 正一 元 寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表、元 吉野町役場政策アドバイザー

1967年大阪府生まれ ポストン・ウェントワース工科大学卒業、神戸大学経営大学院でMBA（経営学修士）、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号（公衆衛生学）を取得。厚生労働省 厚生労働研究「ワクチン疫学研究班」研究員（～2023）、同志社大学生命医科学嘱託講師 担当科目「解剖学概論」（～2023）、吉野町役場政策アドバイザー（～2024）

【著書】「サービス産業経営論（第7章自治体の経営）」（税務経理協会）

平成7年に27歳で寝屋川市議会議員に初当選（無所属）
5期20年間市議会議議員（第54第寝屋川市議会議長）
大阪府知事選他、17の選対本部で事務局長
アメリカ大統領選挙も視察（クリントン、トランプ1期目）



別紙様式⑤（研究研修費の報告）

2026年2月12日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名：オールたじみ
参加者代表 幹事：黒川昭治

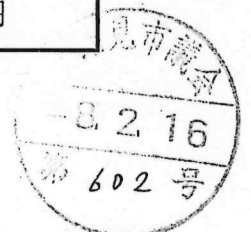
政務活動費の使用について（報告）

下記の研修会に参加し、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日 時 2026年2月2日（月）
2. 主 催 地方議員研究会
3. 研修会名
 - ・地方創生人口戦略再考
 - ・質問からできる政策実行研修
4. 開催場所 リファレンス西新宿大京ビル
5. 参加者名 奥村孝宏 成田康弘 黒川昭治 以上3名
6. 研修の概要 別紙のとおり（目的・研修結果・所感・資料等）
7. 費 用 159,550円（旅費額＋負担金・振込手数料等）
（別紙支出明細一覧表添付）

旅 費 額	多治見市旅費規定による 旅費額（上限）	負担金・振込手数料等
69,000円	75,720円	90,550円



別紙様式⑦

2026年2月12日

多治見市議会議長 仙石 三喜男 様

会派名 オールたじみ
幹事 黒川昭治

調査（研修会）旅費支出明細一覧表

日 時	項 目	金 額 (円)
1/29	乗車券 多治見⇄東京（四ツ谷）（往復） 6,600×2（往復）×3名分=39,600 特急券 名古屋⇒東京 4,720×3名分=14,160	53,760
2/2	乗車券 四ツ谷⇒西新宿 180×3名分	540
2/2	乗車券 西新宿⇒四ツ谷 180×3名分	540
2/2	特急券 東京⇒名古屋 4,720×3名分	14,160
2/2	受講料 15,000×2講座×3名分=90,000	90,000
1/23	参加費振込手数料	550
	合 計	159,550

旅費規定による旅費額（上限） 75,720 円

※領収書別添

駅名 2 領収書-No 38
窓口-No 2
領 収 書

オールたじみ 様

金額 ￥53,760円
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2026年1月29日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

多治見駅

現金出納社員

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2026年02月02日
時刻 09時36分

伝票番号: 57757
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
地四ツ谷駅 券02発行

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2026年02月02日
時刻 16時15分

伝票番号: 20853
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
西新宿駅 券02発行

領 収 証

2026年 2月 2日

オールたじみ 様

金14,160円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

東京855 No.000013

印

領収証

2026年2月2日

金子収

多治見市議会オールたじみ様

★ ¥90,000

但 2026/2/2(月)10時～村山講師【東京】地方創生人口戦略再考
2026/2/2(月)13時半～村山講師【東京】質問からできる政策実行研修

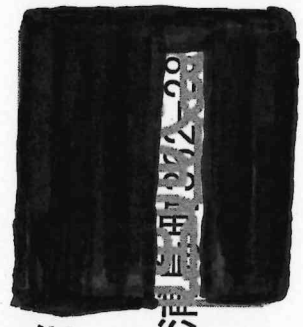
3名様 研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区清

TEL 050-1089-9835



お取引明細票

ご利用ありがとうございました

東濃信用金庫

広小路支店

お取引日時 2026/01/23 13:14

お振込（振替） ¥90,000*
手数料（ご依頼人負担） ¥550*

お振込依頼内容

銀行

支店

普通

お受取人 カ)エイズリーオ 様

ご依頼人 セイカツウビオールジミ 様



No. 002-E

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 オールたじみ
 氏 名 奥村孝宏・成田康弘・黒川昭治
 年 度 令和7年度

旅行先	リファレンス西新宿大京ビル						
用 務	研修会参加						
旅行期間	自	8	年	2	月	2	日 (月)
	至	8	年	2	月	2	日 (月) 泊 1日

旅費区分	積 算 明 細						金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	東京	円	
			～	四ツ谷	～	6,600 円	
	四ツ谷	～	東京	～	名古屋	円	
			～	多治見	～	6,600 円	
			～	～	～	円	
			～	～	～	円	
	小計	13,200 円×		3 人=	39,600 円	39,600 円	
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	東京		4,720 円		
	東京	～	名古屋		4,720 円		
			～		円		
			～		円		
	小計	9,440 円×		3 人=	28,320 円	28,320 円	
日 当	2,600 円×	1 日×	3 人=	7,800 円			
	円×	日×	人=	0 円			
	円×	日×	人=	0 円		7,800 円	
宿 泊 料	円×	泊×	人=	0 円			
	円×	泊×	人=	0 円		0 円	
船 航 空 賃 賃 賃	～						
		円×	人=	0 円			
	～	円×	人=	0 円			
	～	円×	人=	0 円	0 円		

<備考>

合計額	75,720 円
-----	----------

会派視察・研修報告書

会派名：オールたじみ

代表者名：奥村孝宏

1 日 ち	2026年2月2日(月)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	地方議員研究会
3 参 加 者	奥村孝宏・成田康弘・黒川昭治
4 調査・研修の テーマ	講師：村山祥栄（瀬戸内市副市長・前京都市会議員） 「地方創成人口戦略再考」 「質問からできる政策実行研修」
5 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナの議員目線「地方に人を呼び込め！」人口増加策 ・質問からできる政策実行研修
6 所感、提言事項、課題等	<p>【奥村孝宏】</p> <p>現岡山県瀬戸内市副市長で元京都市議会議員を5期20年務められた村山祥栄氏の講義を受講しました。</p> <p>今回、一つ目として『地方創生人口戦略再考』について講義をいただきました。</p> <p>議員には“予測力”が求められるとのこと。十数年後には日本の高齢者がピークアウトし人口ピラミッドが変わってくる。20年先を見据えた思考で自治体を動かしていくこと。市民要望に対しては早く・安く・安定的に提供できる取り組みが求められるとのことでした。</p> <p>こうした中、定住人口を減少させないためには、自然減よりも社会減に目をやり、いかに社会減を抑えるかがポイントとのこと。人口の上昇都市と下降都市を比較すると、18歳から29歳の若者を囲い込むことがポイントとなることから、本市の移住定住についても、若い世代を流出させず逆に取り込むことが課題だと思いました。</p> <p>特に、大学を基軸とした取り組みは効果的であるとのことから、来年4月に中京学院大学が多治見市に移転する効果は絶大だと思い、次の一手を提案する重要性を感じました。</p> <p>また、市（自治体）のPRをいかに行うか、一つの例として流山市を紹介されましたが、シティセールスを行う職員を民間経験者から公募するなどの方法も先進的であるとのことでした。</p>

6 所感、提言事項、課題等

二つ目は「質問からできる政策実行研修」と題し、質問の切り口と使える政策大全として、一般質問そのものについて講義されました。

なぜ一般質問をするのか、何を考えて質問しているのか。自分自身が議員になった理由など原点に立ち返って考えることが必要とのことでした。特に、情熱が人を動かすので、一般質問は具体的に問題を解決したい。という本気度が決め手になるとのことでした。

また、日ごろから国の動向等をしっかりチェックすることで市に対し、実施に向けた提言が可能になる事例がいくつかあるとのことでした。

最後に、前例踏襲主義から新しい政治への変換として、社会情勢などは日々変化している。市の予算決算も変わってくる。特に予算が昨年度と同じで良いかどうか、議員としてスクラップアンドビルドで見直すことが重要とのことでした。

今一度、自分自身の取り組み方を見直したいと思いました。

【成田康弘】

2月2日、京都市議会議員を5期務め、現岡山県瀬戸内市副市長の村山祥栄講師による『地方に人を呼び込め！驚きの人口増加策』を受講しました。

アフターコロナ対応に見られた予測力と初動スピードの重要性や、小規模自治体でも可能な国補助金・未達政策の狙い方などを、明石市・寝屋川市・野洲市など具体例を示し、分かりやすく解説していただいた。

①アフターコロナの議員目線 ②成果報酬型民間委託 ③地方議員が活用できる政策事例など 3つのテーマについて、丁寧かつ分かりやすく説明いただいた。

① コロナ禍後、国の支援金が急減し自治体財政は再びひっ迫。危機対応は「予測力」と「スピード」が鍵で、明石市の機動的な人員配置や寝屋川市のワクチン優先順位の明確化、オンライン授業の先行整備など、平時の備えが自治体間の差を生んだ。2042年に高齢者人口がピークアウトするため、そこまで耐えうる財政運営とSNS時代の説明責任も重要であるとのこと。

② PFS（成果報酬型民間委託）は内閣府が補助金で強力に推進しており、PFI同様10年以内に主流化する。小規模自治体ほど情報不足なので、議会質問で検討を促すことができる。例として学校プールは民間活用が安価で安全、授業はライブ配信で負担減、いじめは教育委員会外の専門部署設置が有効。波風を恐れず、低コスト・国の未達項目から実現を狙うとよい。

③ 地方議員がすぐに活用できる政策事例を、実装のしやすさと行政コスト最適化の視点から紹介いただいた。野洲市の暮らし支え合い施策の事例では、生活困窮者を早期に把握し支援することで、

6 所感、提言事項、課題等

本人の自立と行政負担の軽減を両立できることが示された。併せて、公営住宅保証人廃止、旅先ふるさと納税、渋滞対策、宿泊税など、成果が可視化しやすく、現場で実行可能な政策が提示され、調査と可視化を通じた議会活動の重要性を強調された。

そのほか、「大学を再生させ、企業集積を！」は、今の多治見市に直結する内容であった。大学と企業をセットと捉え、一緒になって再構築を図るというものである。雇用の創出が見込めるウィンウィンの関係構築が可能になる。つまり、人材供給基地＝大学は武器となるとのこと。

また、人口問題の大原則として、「働くところがないと人は出ていく」ため、職住一体型「働く場所をつくる」、住居特化型「近くで働く」、産業特化型「住むのは隣町」のパターン分けが重要。なお、可能であれば、高い所得が得られるIT企業の誘致が極みであるとのこと。

今回の研修で得たことを「一般質問」などにしっかり活かしていきたい。

【黒川昭治】

◇「地方創成人口戦略再考」『地方に人を呼び込め！』人口増加策—◇
人口減少時代に自治体取るべき「実効性のある人口戦略」を提示。特に、企業誘致・子育て支援・教育政策の3分野が人口増加に直結する“決定的な施策”であると強調された。

テレワークの普及により、居住地選択が多様化し、大都市一極集中が緩和され、住環境・教育環境を重視する人が地方へ移動している。

人口が増えた自治体の共通点は、明確な強みと生活の質の高さを併せ持つ。

- ・企業誘致 — 雇用が人口を呼び込む最上流
- ・子育て支援 — 転入促進に最も効く
- ・教育政策 — 最強の人口誘引力

議員としての実践視点として、自治体の強みを見極め、重点分野を明確化し、データに基づく政策立案（EBPM）を徹底する。若者・子育て世代の声を政策に反映する仕組みを作り、施策と同時に自治体の魅力を発信する広報戦略が不可欠。

人口減少を悲観するのではなく、「選ばれる自治体」への転換こそが人口戦略の核心であると指摘。

企業誘致・子育て・教育の3分野を強化することで、地方が人を惹きつける可能性が大きく広がることを学んだ。

◇「質問からできる政策実行研修」質問の切り口と“使える政策”◇
議会質問を“行政追及”で終わらせず、政策を実行させるための技術として捉える重要性を強調。質問の構造と切り口を工夫することで、行政を「できる方向」に動かすことが可能になるという視点が示された。

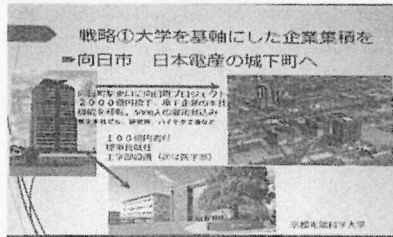
質問は政策づくりの入口で、行政を動かす最強のツールである。・指摘型ではなく、解決策を提示する質問が政策実現につながる。

効果的な質問は、データ（統計・推移・比較）を示す。また、他自治体の成功例を示すと導入のハードルが下がる。そして、KPIや評価方法を問うと改善が進む。

本研修を通じ、質問は単なる追及ではなく、政策提案そのものであることを再確認した。データ・他市事例・行政課題を組み合わせた質問構造を用いることで、行政を動かし、政策実行につなげられることが分かり、議員力を高められる内容であった。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

新人議員から ベテランまで

質問力で 役所を動かす 特別研修

2026 **1.20** (火) | **2.2** (月)

10:00 ▶ 12:30

地方創生人口戦略再考

- ・地方創生と東京一極集中
- ・人を呼び込む人口増加策
- ・人口減少に負けない自治体戦略
- ・先進自治体に学ぶ質問のポイント

13:30 ▶ 16:00

質問からできる政策実行研修

- ・実現できないのは質問が悪い
- ・力のある議員には何があるのか
- ・今すぐできる政策大全完全版
- ・質問の鋭さが政策を動かす

2026 **1.21** (水) | **2.3** (火)

10:00 ▶ 12:30

自治体観光戦略① 地方に人を呼び込み観光の基礎

- ・あなたの街の観光戦略
- ・京都に学ぶ実践例
- ・ドバイから学ぶブランディング
- ・議員が取り組むべきポイント

13:30 ▶ 16:00

自治体観光戦略② 急増するインバウンド需要と新しい観光

- ・富裕層やムスリム対策と実践例
- ・アニメやドラマの聖地巡礼
- ・オーバーツーリズム
- ・MICEの基礎と課題
- ・複雑化する観光需要を理解しよう

講師

前京都市会議員 **村山 祥栄**

【経歴】

- 株式会社リクルート（平成12年9月～平成14年9月）週刊住宅情報（現SUUMO）の営業マン。在職中全ての期でMVPなど社内賞を受賞。
- 京都市会議員（平成15年4月～）以後4期連続トップ当選。通算5期、3期目は京都市政史上過去最多得票を記録。（未だ記録破られず）
- 地域政党京都党代表。平成22年8月～令和元年10月、自ら地域政党を結党、9年間代表を務める。所属議員現在5名

【主な著書】

- ・京都・同和「裏」行政（講談社＋α新書）重版20000部22年12月、1月京都市内書店売上1位（アバンティ、大塚書店、ふたば書房等）
- ・地域政党（光村推古書院）・税金フリーライターの正体（講談社＋α新書）・京都が観光で減る日（ワニブックス新書）

【主な受賞歴】

- 2012年 マニフェスト大賞地方議会部門 優秀賞（地域政党京都党）
- 2016年 日本自治創造学会 研究大会・改革発表会「改革取り組みベスト5」マニフェスト大賞政策提言部門 優秀賞
- 2019年 マニフェスト大賞政策提言部門 優秀賞



領 収 証

No.

オ-ルたじみ

様

✕

¥ 75,631-

但

R8 年 3 月 24日 上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額 ¥ 68,756-

消費税額等(10%) ¥ 6,875-

4114 DH 363

岐阜県多治見市生田町6丁目75番地

ワタナベ文具

渡邊 一 弘

TEL 0572-25-1850 FAX 0572-2246363

登録番号: T7810032326844

明細は別紙

納品書

2026年03月23日 No. 071342

オールたじみ 殿

ワタナベ文具

〒507-0807 岐阜県多治見市生田町6丁目75
TEL:0572-25-1850 FAX:0572-22-6363

下記のとおり納品いたしました

No.	品名	数量	単価	金額(税抜)
001	ブラザー 工業 インクジェットカートリッジ 4色 LC3119-4PK	10% 3	13,800.00	41,400
002	キング事務 クリアホルダー A4-S 737SP-100 100枚	10% 4	1,420.00	5,680
003	パイロット スポットライターVW SVW-15SL-P0 ピンク&オレンジ	10% 4	108.00	432
004	パイロット スポットライターVW SVW-15SL-YG イエロー&グリーン	10% 4	108.00	432
005	パイロット スポットライターVW SVW-15SL-Y0 イエロー&オレンジ	10% 4	108.00	432
999	消費税	10% 1	4,837.00	4,837
		20	伝票合計	53,213

登録番号 T7-8100-3232-6844

納品書

2026年03月23日 No. 071343

オールたじみ 殿

ワタナベ文具

〒507-0807 岐阜県多治見市生田町6丁目75
TEL:0572-25-1850 FAX:0572-22-6363

下記のとおり納品いたしました

No.	品名	数量	単価	金額(税抜)
001	パイロット スポットライターVW SVW-15SL-YP イエロー&ピンク	10% 4	108.00	432
002	タブレット スリーブケース	10% 4	3,500.00	14,000
003	クツワ ダブルクリップ 中 10個入り KUWC2	10% 2	924.00	1,848
004	コクヨ コピー用紙 スタンダード高白色タイプ 5012-2592 A4 500枚 x 10冊	10% 1	4,100.00	4,100
005				
999	消費税	10% 1	2,038.00	2,038
		12	伝票合計	22,418

登録番号 T7-8100-3232-6844

オーラルたじみ(4人)

1,000,000

交付金(4/30)

研究研修費 調査活動費 資料作成費 資料購入費 広報費 その他事務活動 合計 残高

10/8~10全国都市問題 会議参加費・旅費等	281,270	8/5~6調査旅費等(今治市、 松山市)	197,770	3/26コピー	14,691	8/22インク代	10,192	503,923
1/13~14地方議員研究 会主催セミナー参加費・ 旅費等	204,170					12/9インク代	1,573	205,743
2/2地方議員研究会主催 セミナー参加費・旅費等	159,550					1/9インク・コピー 用紙	11,176	170,726
						3/24 インク・クリ アホルダー・マ ーカー・タブレット ケース・ダブルク リップ・コピー用 紙	75,631	75,631

644,990 197,770 0 0 98,572 956,023 43,977 確定執行率→ 95.6

交付金額	支出額	残額
4~6月 1,000,000	0	1,000,000
7~9月 1,000,000	207,962	792,038
10~12月 792,038	282,843	509,195
1~3月 509,195	465,218	43,977